

科学技術セミナーにおける安倍総理挨拶 ー科学技術・学術セッションー

科学技術関係者の皆様、参加者の皆様、

本日は、「科学技術セミナー」に際して、日本とインドの世界トップクラスの科学者、研究者の皆様にお目にかかる機会をいただき、大変光栄に思います。このセミナーにおいては、科学技術の専門学術的な分野について、幅広く有意義な講演が行われたと承知しています。

インドの目覚ましい経済発展の背景には、数学や科学などの人材が輩出されてきたことがあります。例えば、ボーズ(Bose)粒子で世界にその名を轟かせた物理学者サティエンドラ・ボーズ、そして、ノーベル物理学賞を受賞したチャンドラセカール・ラマンは、インド科学の象徴的な存在です。

また、ここに宇宙飛行士の毛利さんもお越しいただいておりますが、インド宇宙研究機関(ISRO)は、月探査を成功させ、今後、有人宇宙飛行や火星探査も目指すと聞いています。「宇宙大国インド」の輝かしい業績を支える優秀な科学者や研究者は、世界中で活躍を続けており、インドが輩出するグローバルな人材は世界を牽引しています。

日印の二国間関係においても、「戦略的グローバル・パートナーシップ」の下、科学技術の分野において、更に大きな発展の可能性が 있습니다。既にインドとの間では、様々な共同研究が行われています。日本の高エネルギー加速器研究機構(KEK)には、「インド・ビームライン」が設置され、両国の研究者によって多様な実験に活用されています。今後の協力の成果が楽しみです。

将来の両国のコラボレーションは、環境、健康医療問題等、人類が抱える地球規模問題を解決し、深海から宇宙空間まで広がる科学技術の世界に変革をもたらすと思います。

インドの優秀な学生や研究者、科学者の皆さん、是非、日本に来

てください。日本の科学技術は、インドの優秀な人材を必要としています。日印科学技術の力で世界を牽引し、共に人類のために貢献しましょう。

有り難うございました。